

# 緩和ケアニュース

第18号 特集 緩和ケア病棟ってどんなところ？

～患者さんご家族のためのがん情報サービスについて～



2008. 12月発行  
財)倉敷中央病院  
緩和ケアチーム

## 緩和ケア病棟ってどんなところ？

緩和ケアの「緩和」とは、不快な症状を緩和するという意味からきています。緩和ケア病棟の入院対象は「苦痛の緩和を必要とする悪性腫瘍の患者又は後天性免疫不全症候群(エイズ)の患者」となっています手術や抗がん剤などがんに対する積極的な治療が難しく、痛み、その他の症状コントロール、心理面、社会面、精神面のケアを最優先課題とし苦痛症状を緩和する治療が中心となります。

緩和ケアというと、がん末期、治療方法がなく死に直面している患者のための医療と思われがちです。これは 1990 年に世界保健機関(WHO)が発表した「緩和ケアは終末期の患者さんのためのケア」という定義が広まったものだと考えられます。2002 年に緩和ケアの定義が変更され「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、疾患の早期より痛みや苦しみからの解放を実現させQOLを改善するためのアプローチ」であると発表されました。現在では必ずしも終末期医療のみに限定するのではなく、診断から終末期までの全過程における QOL(人生と生活の質)を重視した医療、と捉えられています。また、緩和ケアとは「終末期医療」ではなく「病気によって起きている問題や起きてくる問題に対応する医療」であるということです。つまり、治る状態か治らない状態かということは、緩和ケアを提供する上では区別する必要はありません。患者と家族の QOL の改善を目的とし、医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカーなどのさまざまな専門職がチームとして関わりケアを提供しています。しかし、がんと診断され積極的な治療が難しく緩

和ケアを必要としている場合でも緩和ケア病棟を持つ病院へ入院できる人は限られています。最近、緩和ケア病棟は増えてきていますがまだまだ不足していること、入院に関して様々な条件があることが理由に挙げられます。また病院により人生の最期まで入院するのが当たり前の病院もあれば、痛みや息苦しさなどの症状が強くなり症状コントロールが必要な時にだけ入院し軽快すれば退院となる病院もあります。医療機関によって対応方法や入院条件が異なりますので緩和ケア病棟への入院を希望される場合は各医療機関へご相談下さい。

注)後天性免疫不全症候群(エイズ)の患者さんの受け入れ体制が十分に整備されていないためほとんどの医療機関が緩和ケアが必要な「がん患者」を対象にしているのが現状です)。

### <入院対象の主な条件>

- ① 予後は概ね 6 ヶ月程度であること
- ② 疼痛などの諸症状に対して、コントロールが必要な症状があること。
- ③ 本人及びご家族が病名、病状を理解していること。
- ④ 本人、家族が緩和ケア病棟へ入院することを希望していること、拒否がないこと
- ⑤ 在宅療養されている患者・家族のレスパイト目的の短期入院 など

\*レスパイト・・・休息・息抜きなどを意味し、日常的にケアしている家族などの介助者が、心身の充電をし、リフレッシュするためのもの

当院には緩和ケア病棟はありませんが、2002年から緩和ケアチームを立ちあげ活動しています。医師・看護師・訪問看護師・リハビリスタッフ(作業療法士)・歯科衛生士・薬剤師、医療ソーシャルワーカーなどで構成され、定期的な症例検討会や疼痛認定看護師を中心として入院病棟への往診を行っています。ご相談の際には、主治医や看護師にお尋ねください。



#### がん情報さがしの10カ条 (2008)

がん情報をさがすときに心がける10個のポイントについて

1. 情報は“力”。あなたの療養を左右することがあります。活用しましょう。  
いのち、生活の質、費用などに違いが生じることもあります。
2. あなたにとって、いま必要な情報は何か、考えてみましょう。  
解決したいことは？ 知りたいことは？  
悩みは？ メモに書き出して。
3. あなたの情報を一番多く持つのは主治医。よく話してみましょう。  
質問とメモの準備をして。何度かに分けて相談するのもよいでしょう。
4. 別の医師の意見を聞く「セカンドオピニオン」を活用しましょう。

他の治療法が選択肢となったり、今の治療に納得することも。

#### 5. 医師以外の医療スタッフにも相談してみましょう。

看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師なども貴重な情報源です。

#### 6. がん拠点病院の相談支援センターなど、質問できる窓口を利用しましょう。

がん病院、患者団体などに、あなたを助ける相談窓口があります。

#### 7. インターネットを活用しましょう。

<http://ganjoho.jp/m/>

わからないときは、家族や友人、相談支援センターに頼みましょう。

#### 8. 手に入れた情報が本当に正しいかどうか、考えてみましょう。

信頼できる情報源か、商品の売り込みでないか、チェックして。

#### 9. 健康食品や補完代替医療は、利用する前によく考えましょう。

がんへの効果が証明されたものは、ほぼ皆無。有害なものもあり要注意。

#### 10. 得られた情報をもとに行動する前に、周囲の意見を聞きましょう。

主治医は？ 家族は？ 患者仲間は？ あなたの判断の助けになります。



## 公開講座開催のご報告

第9回倉敷緩和ケアセミナーを平成20年9月20日土曜日に当院の大原記念ホールで開催しました。講師には岡山済生会総合病院の石原辰彦先生をお招き致しました。『岡山済生会病院 緩和ケア病棟 10年の歩み 在宅緩和ケアについて』という演題でご講演いただきました。院内外から73名と多数の方々に参加していただきました。



## 緩和セミナーのお知らせ

第10回倉敷緩和ケアセミナーを平成21年1月10日に開催することが決定いたしました。会場は当院の大原記念ホールで行う予定となっております。講師には六甲病院緩和ケア病棟チャプレン・カウンセラー 沼野 尚美先生をお招きしご講演いただきます。院内外問わず、多数の方々の参加をお待ち申し上げます。尚、事前のお申し込みは不要ですが資料に限りがございますのであらかじめご了承ください。詳しい内容につきましては別途お知らせする予定です。



## 第1回胃手術後患者交流会のご案内

外科で胃の手術を受けられた皆様、ご家族の方、ちょっと聞いてみたいけど外来では聞きづらいことなどを気軽に話せる仲間づくりをしませんか？

開催日時 : 2009年1月31日(土)

13:30~15:30

開催場所 : 第1会議室

\* 対象となる方: 胃手術後の方

\* 参加費: 無料

\* 申込み方法

希望の方は参加券を9階東、西病棟看護師、外科外来看護師にお渡し下さい。

参加券をお持ちでない方は外科外来にご相談ください。

\* 申込み締め切り

平成21年1月10日(土)

\* お問い合わせ: 倉敷中央病院代表

TEL: 086-422-0210

1棟9階東: 田原

1棟9階西: 小西 までご連絡下さい。



編集部では『緩和ケア』『在宅ホスピス』について、患者様、ご家族のご意見、ご要望、体験談などを募集しています。このレターに関するご意見、ご質問などもお寄せください。

発行元: (財)倉敷中央病院

編集委員長 小笠原敬三(副院長)

編集委員(五十音順)

岡野麻美(医療相談) 小原和久(薬剤師)

里見史義(作業療法士) 白神孝子(看護師長) 平賀恵美子(歯科衛生士)

村木咲子(看護師長)